

JAバンク富山における 地域密着型金融の取組状況 (2020年度)

2021年9月

JAバンク富山

はじめに

- ✓ JAバンク富山（富山県下15 JA と農林中央金庫富山支店）では、農業と地域社会に貢献するため、2019年度～2021年度 JAバンク富山中期戦略に基づき、地域密着型金融の推進に取り組んでおります。
- ✓ 2020年度の地域密着型金融の取組状況について、取りまとめましたので、ご報告いたします。

目次

- 1. 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする
支援の一層の強化 ……P.3
- 2. 担い手の経営のライフサイクルに応じた支援 ……P.11
- 3. 経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に
適した資金供給手法の提供 ……P.17
- 4. 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な
農山漁村等地域育成への貢献 ……P.20

1.農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

- 1-1 農業融資商品の適切な提供・開発
- 1-2 農業融資への利子補給の実施
- 1-3 担い手のニーズに応えるための体制整備
- 1-4 JA内事業間連携の強化

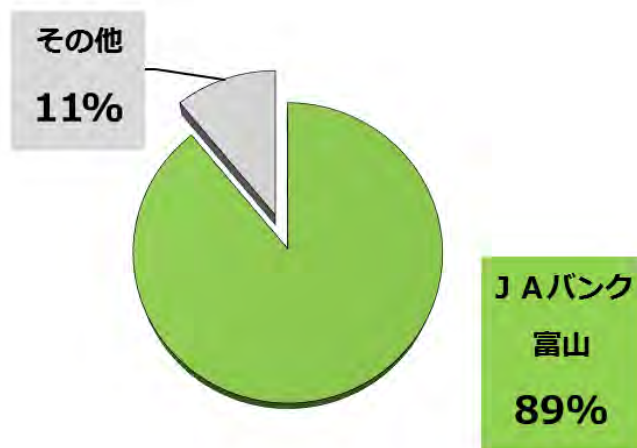
1-1 農業融資商品の適切な提供・開発

✓JAバンク富山は、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。

✓2021年3月末時点のJAバンク富山の農業関係資金残高は^(注1) **約100億円**、日本政策金融公庫等の受託貸付金残高は^(注2) **約32億円**取り扱っています。

✓特に農業近代化資金の取扱いにおいてはトップシェアとなっています。

【富山県の農業近代化資金取扱シェア】



(2020年12月末時点)出所：富山県

(注1) 農業関係資金とは、農業者および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に関する事業に必要な資金等が該当します。

(注2) JAバンク富山が農業者の窓口となり、日本政策金融公庫などの貸付金の受託取扱いを行っています。受託貸付金残高には、JA転貸分を含みます。

【営農類型別農業資金残高】 (単位:百万円)

営農類型	2021年3月末
農業合計	7,309
うち穀作	3,053
うち野菜・園芸	103
うち果樹・樹園農業	51
うち工芸作物	-
うち養豚・肉牛・酪農	158
うち養鶏・鶏卵	163
うち養蚕	-
うちその他農業 (注1)	3,781
農業関連団体等 (注2)	2,715
合 計	10,024

(注) 各数値において、百万円以下の端数については、四捨五入をしており、合計値と異なる場合がございます。

(注1) その他農業には、複合経営で主たる業種が明確に位置づけられない者、農業サービス業、農業所得が従となる農業者等が含まれています。

(注2) 農業関連団体等には、JAや全農とその子会社等が含まれています。

【資金種類別農業資金残高】 (単位:百万円)

種 類	2021年3月末
プロパー農業資金 (注3)	6,879
農業制度資金 (注4)	3,146
うち農業近代化資金	2,775
うちその他制度資金 (注5)	371
合 計	10,024

【農業資金の受託貸付金残高】 (単位:百万円)

種 類	2021年3月末
日本政策金融公庫資金 (注6)	32,000
その他	0
合 計	32,000

(注3) プロパー農業資金とは、JAバンク富山原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。

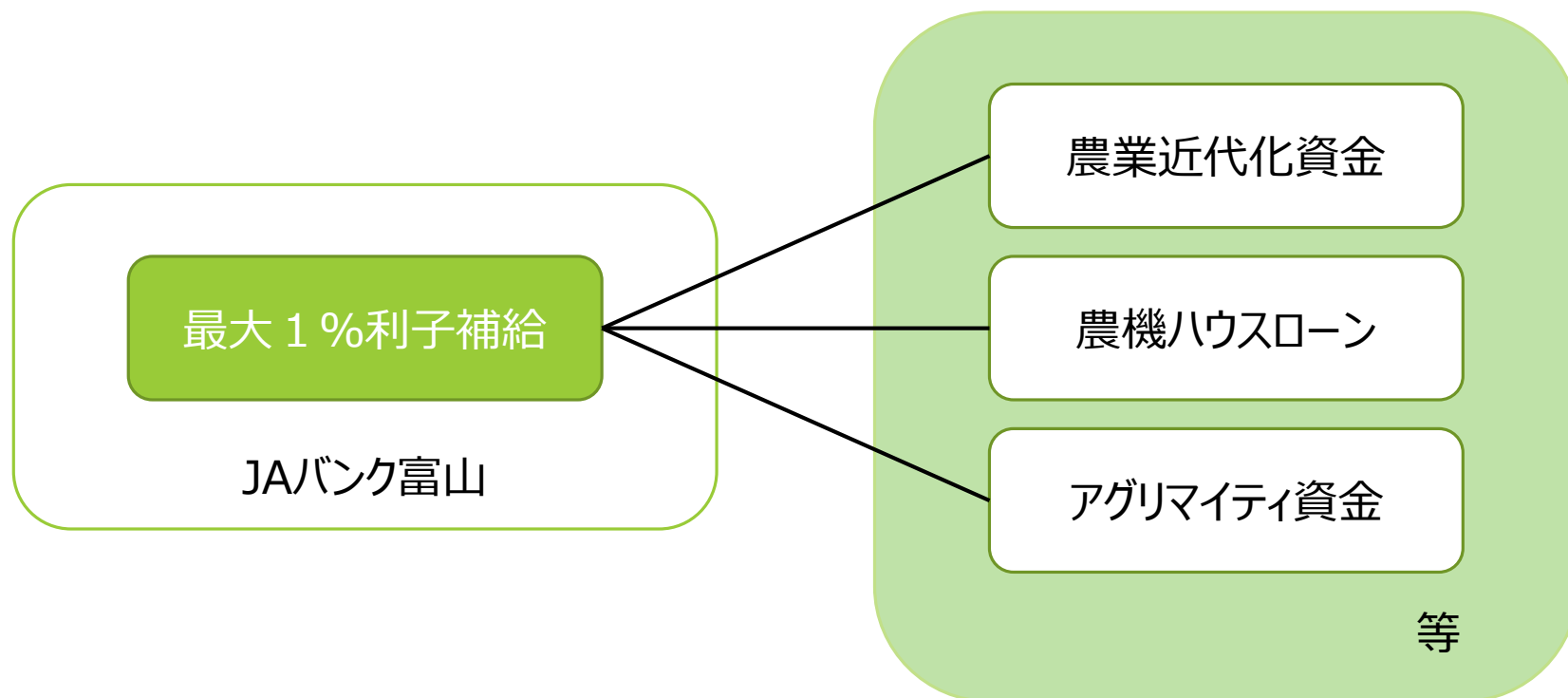
(注4) 農業制度資金は、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことでJAバンク富山が低利で融資するもの、③日本政策金融公庫が融資するものがあり、ここでは①および③の転貸資金と②を対象としています。

(注5) その他制度資金には、農業経営改善促進資金(新スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

(注6) JAバンク富山では、主にJAを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取り扱っています。

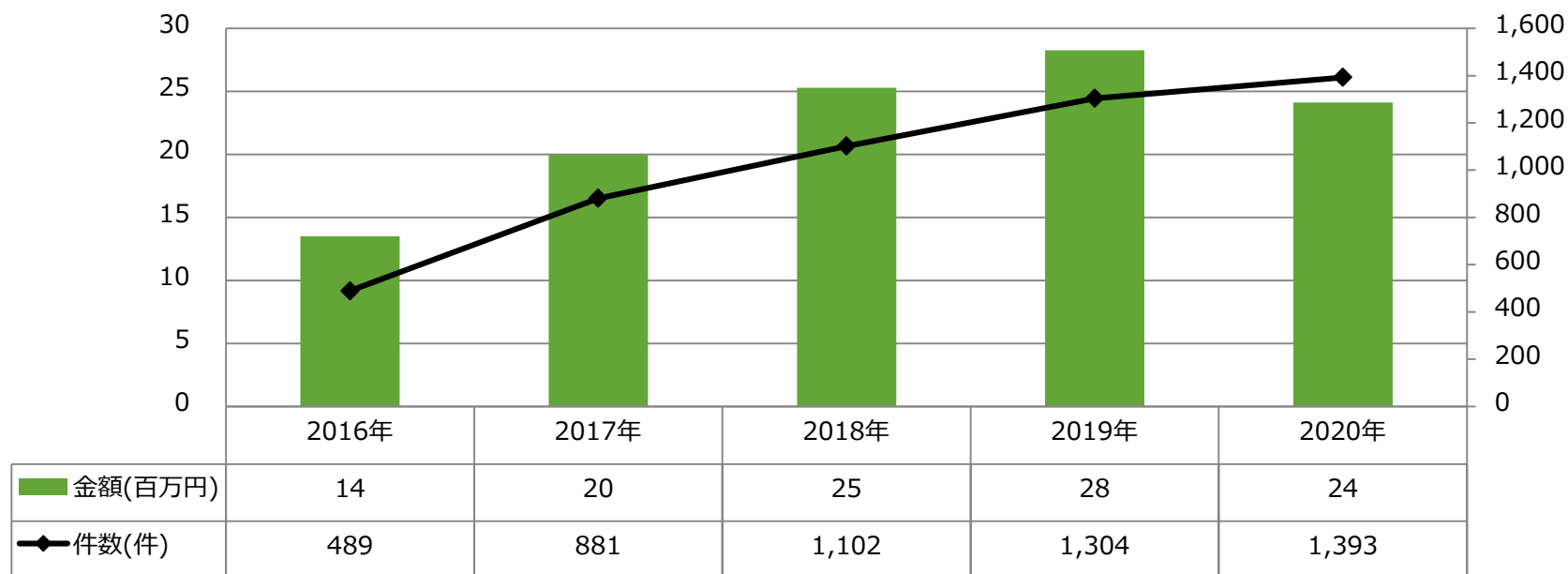
1-2 農業融資への利子補給の実施

✓JAバンク富山は、農業振興等に貢献するため、農業融資を対象に最大1%の利子補給を行い、農業の担い手をサポートしています。



✓2020年度は県内15JAで、**1,393件/24百万円**の利子補給を行いました。

利子補給(助成)実績推移



1-3 担い手のニーズに応えるための体制整備

✓ J Aバンク富山では、地域の農業者との関係を強化・振興するための体制整備に取り組んでいます。

✓ 県内 J Aには、**44人**の「担い手金融リーダー」が設置されており、担当者とともに農業融資に関するご相談をお受けしたり、訪問・資金提案活動を実施しています。

✓ 農林中央金庫富山支店では、J Aサポート指導機能、農業法人等への融資相談機能を担う「農業金融センター」を構築し、これらの機能の拡充、強化を実施しています。

【具体的取組事例】

農業者向けイベントでのアグリウェブ紹介・各種団体とのリレーション強化

経緯	・農業者の経営に役立つ情報を発信するwebサイト「アグリウェブ」の農業者向けイベントでの紹介、活用方法の提示等を通じて各種団体とのリレーションを強化しました。
概要	・イベントではアグリウェブの実際の画面を見てもらい、農業者が手軽に課題解決のため使用できること、営農や農産物販売、税務、会計など幅広いコラムがあることなどを紹介しました。
成果・効果	・農業・農業経営に必要な情報が広く掲載されていること、そのコンテンツを原則無料で閲覧できることについて、相当の評価を得て、農業金融対応に係る他行にはない優位性・メリットを訴求しました。



【アグリウェブ販促物（リーフレット）】



【農業者向けイベントでのアグリウェブ紹介の様子】

1-4 JA内事業間連携の強化

✓JAバンク富山では、農業者の多様なニーズにJAをあげて応えていくため、これまで以上にJA内事業間連携の強化に取り組んでいます。

【具体的取組事例】

農業資金の審査において、営農部門を合議先として財務分析を行い、連携・情報共有を実施。

融資・営農及びTAC・農機具部門間にて、毎月1回の情報連携を図るミーティングを開催。

信用担当者及び経済担当者がサービス向上・農業融資知識向上を目的に農業融資実務検定の受験。

営農指導員・農機部門職員・融資担当者を対象に農業融資勉強会を実施。

融資担当者と営農指導員、農機部門の職員による同行推進を実施。

2.担い手の経営のライフサイクルに応じた支援

- 2-1 新規就農者の支援
- 2-2 生産者と消費者をつなげる場の設定
- 2-3 災害等の被害を受けた方への支援
- 2-4 経営不振農業者の経営改善支援

2-1 新規就農者の支援

✓JAバンク富山では、新規就農者の経営をサポートするため、青年等就農資金の取扱いを行っております。

【2020年度 新規就農者をサポートする資金の実績】

(単位：件、百万円)

資金名	実行件数	実行金額	2021年3月末残高
青年等就農資金(※)	15	144	249
就農支援資金	-	-	32
合計	15	144	281

※青年等就農資金とは、2014年度に取扱いとなった公庫資金(就農支援資金は青年等就農資金取扱いにより廃止)。

✓県下JAでは、新規就農者の経営をサポートするため、各種資金・費用の助成、資金計画サポート等を行っております。

【県下JA新規就農者サポート事例】

JA名	サポート名	内容
JAみな穂	制度資金の活用	投資需要へ対応した融資の実施（新規就農支援資金等）
JAアルプス	営農資金の融資	JA、新規就農者、県担い手支援課と三者で青年等就農資金の資金計画を策定をサポート
JA富山市	営農資金の助成	農業機械等購入費用の助成

2-2 生産者と消費者をつなげる場の設定

✓JAバンク富山では、生産者と消費者をつなげる交流イベントを開催し、好評を博しました。

【イベント等開催状況】

JA名	イベント名	開催日（年月日）	内容
JAうおづ	恵みの感謝祭	2020年10月24日	地場産農産物、加工品販売、農機具展販売
JAアルプス	たてやま農産物直売所お盆セール	2020年8月12日～13日	生産者と消費者の繋がり強化を目的に店舗・特設テントにて地元の野菜、加工品、切り花を中心に販売
JA富山市	直売所イベント	季節	お彼岸、新米イベント等（コロナの対策の為宣伝は自粛）
JAとなみ野	農業祭り	2020年11月14日	農業者による直接販売、地域住民との共有
JAいなば	おおさかザルコープ共同購入担当者産地視察	2020年8月17日～18日	稲刈見学、CE説明、検査見学

2-3 災害等の被害を受けた方への支援

✓JAバンク富山では、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた農業者や大雪により被害を受けた方々を支援するため、災害対策窓口を設置したほか、災害対策資金の創設や利子補給・保証料助成等により償還条件の緩和を行いました。

【2020年度 取組事例】

(単位：件、百万円)

取組事例	JA名	内容	件数	貸付実行金額
アグリマイティー 資金（緊急対応）	JAバンク 富山	JAバンク富山では、県中央会、全農とやま、共済連とやまと連携し、新型コロナ感染拡大による、売上の減少等の被害を受けた組合員に対し、利子補給による実質無利子化した資金にて対応しました。	23	100
農業振興資金 （雪害対策）	JAバンク 富山	JAバンク富山では、大雪で農畜産物の被害を受けた組合員に対し、行政、JAバンクの利子補給を受けた実質無利子の資金を対応しました。	-	-

2-4 経営不振農業者の経営改善支援

✓JAバンク富山では、負債整理資金の対応等にあたり再生計画の策定支援や経営指導など、農業者の経営改善支援に取り組んでいます。

【2020年度 農業者の経営改善支援等の取組み実績(注1)】

(単位：先数、%)

		期初経営改善 支援取組先(注2)			再生計画策定率 = a / A	ランクアップ 率 = b / A
		A	Aのうち再生計画を 策定した先数 a	Aのうち期末に債務 者区分がランクアップ した先数(注3) b	Aのうち期末に債務 者区分が変化しな かった先数(注4) c	
正常先①		0	0		0	-
要 注 意 先	うちその他要注意先②	2	1	0	2	50.0%
	うち要管理先③	0	0	0	0	-
破綻懸念先④		2	0	0	2	0.0%
実質破綻先⑤		2	2	0	2	100.0%
破綻先⑥		0	0	0	0	-
小計(②～⑥の計)		6	3	0	6	50.0%
合 計		6	3	0	6	50.0%

(注1) 農業所得が主となる農業者を対象として、JAの事業年度で集計しています。

(注2) 経営改善支援取組先とは、JAが条件緩和や再生計画の策定など経営改善支援に取り組んでいる先をいいます。

(注3) 期末に債務者区分がランクアップした先とは、期末の債務者区分が期初よりランクアップした先をいいます。

(注4) 期末に債務者区分が変化しなかった先とは、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先をいいます。

3.経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に適した資金供給手法の提供

3-1 負債整理資金による経営支援

3-2 動産担保融資の活用

3-1 負債整理資金による経営支援

✓JAバンク富山では、農業者の債務償還負担を軽減し、経営再建を支援するため、負債整理資金を取り扱っています。

【2020年度 負債整理資金貸出実績】

(単位：百万円)

資金名	2021年3月末残高
経済貸越借換資金	17
大家畜・養豚特別支援資金（注1）	33
農業経営負担軽減支援資金（注2）	3
その他（注3）	13
合 計	66

（注1）大家畜・養豚特別支援資金は、過去の負債の償還が困難な畜産経営者に対する長期・低利の借換資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

（注2）農業経営負担軽減支援資金は、営農に必要な資金を借り受けたために生じた負債の借換えのための制度資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

（注3）その他は、県独自の制度資金や、制度資金以外のプロパー資金（要綱資金、独自資金）による借換え資金などが該当します。

3-2 動産担保融資の活用

✓JAバンクでは、農畜産物や事業用車両、各種在庫など様々な動産を担保とした融資を行い、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組みを行っております。

✓富山県における融資の実績は次表のとおりです。

【2020年度 動産担保融資活用実績】

(単位：百万円)

種類	2021年3月末	
	件数	残高
畜産物	2	18
機械設備	0	0
合 計	2	18

4.農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等 地域育成への貢献

4-1 食・農への理解促進

4-2 農山漁村等地域育成への貢献

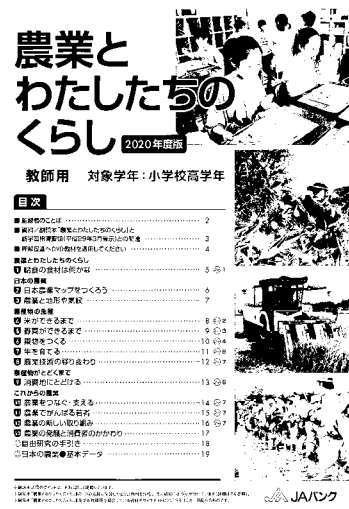
4-1 食・農への理解促進

✓JAバンク富山は、地域も小学生の農業に対する理解を促進するため、JAバンク食農教育応援事業を展開し、農業に関する教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や農業体験学習の受入れ等に取り組んでいます。

✓教材「農業とわたしたちの暮らし」は、JAバンクを通じて、2020年度には県下の国公立小学校**180校**へ**約10,700セット**配布され、学校の授業等において活用されています。



【児童用】



【教師用】



【教材本贈呈式の様子】

4-2 農山漁村等地域育成への貢献

✓県下JAでは、講演会・セミナー等の開催、地域貢献活動などの幅広い実践活動に取り組んでいます。

【地域貢献活動内容】

JA名	イベント名	内容
JAくろべ	環境美化活動	各施設周辺の清掃活動を年2回開催。
	職員の農家派遣	連続職場離脱を利用し農家の作業補助。
JAうおづ	ジャガイモの栽培	市内の保育園において園児と一緒にジャガイモの定植から収穫まで実施。
JAアルプス	JA女性学校でワンポイント野菜講座	JA女性学校において毎回ワンポイント野菜栽培講座を開催。 (7月～2月で6回開催)
	学校給食への新米贈呈	アルプス管内で収穫された新米を市町村へ寄贈し、 学校給食で子供たちに地元の新米を食べてもらう。
JA氷見市	氷見市への寄付	保育園児の食育および食文化の振興に役立ててもらうことを目的に、 ペットボトル「氷見はとむぎ茶」の売上金より500万円を寄贈。
JAいなば	スポーツ振興の為に寄付、物品寄付	JAいなばで販売している「富山はとむぎ茶」（ペットボトル）販売代金一部を 小矢部市にはスポーツ振興の為に寄付、高岡市には物品（テーブル）の寄付。